



げいじゅつ あき
芸術の秋



🌀 『なにになれちゃう?』 チョー ヒカル // 著 白泉社 E / ナ

てと てを あわせて、きれいなちようちよ!きれいな絵だと思ったけど、よく見たら、人間の手に絵がかいてある!ポディペイントの楽しさに触れてみてください。

🌀 『モナ・リザとレオナルド・ダ・ヴィンチ 名画のひみつ』 小林 明子 // 監修 岩崎書店 723 / レ

レオナルド・ダ・ヴィンチがかいた「モナ・リザ」には、色々な謎が残っています。様々な名画や作品を通して、ダ・ヴィンチとはどんな人物だったのかを学べる1冊です。

🌀 『ケース・ヘリング』 ケイ・A.ヘリング // 文
ロバート・ニューベッカー // 絵
ぼくのアートはとまらない! 梁瀬 薫 // 訳 評論社 E / キ
中村ケース・ヘリング美術館 // 監修協力

アメリカの芸術家、ケース・ヘリングは小さいころから絵をかくことが好きでした。大人になってからは、ニューヨークの町中のかべなど、あちこちに絵をかきつづけました。そんなケースにとって、アートとは?

🌀 『まざっちゃおう!』 アリー・チャン // 作・絵
いろいろないろのおはなし 小栗 左多里 // 訳 フレーベル館 E / マ

仲良くいっしょにくらしていたあか、あお、きいろの3つの色は、とあることがきっかけで別々にくらすことに。出会い、まざったら、たくさんの色が生まれました。

🌀 『レインボーとふしぎな絵』 エミリー・ロッダ // 作
さくま ゆみこ // 訳 あすなろ書房 F / タ
たしろ ちさと // 絵

画家のレインボーは、自分の家のドアにかいた絵を気に入っていました。しかし、通りがかったのっぽネズミにそのドアをゆずったことがきっかけで、レインボーの物語が動き出します――

🌀 『っぱい』 ピーター・レイノルズ // ぶん・え
なかがわ ちひろ // やく 主婦の友社 E / ツ

絵をかくのが大好きなラモン。とあることがきっかけで、うまく絵をかけなくなってしまいます。『っぱい』という題に込められた思いに、深く考えさせられる絵本です。

🌀 『アートとマックス』 デイヴィッド・ウィーズナー // 作
ゴキゲンなゲイジユツ 江國 香織 // 訳 BL出版 E / ア

絵をかいているアーサーのもとへやってきたマックス。マックスは「ぼくも絵がかけるよ」と言って、アーサーの体に絵の具を塗りたくってしまいました。すると、アーサーの体が大変なことに……!

🌀 『名画ここどこ』 結城 昌子 // 著 小学館 E / メ
「はじめまして」の名画探検

ゴッホ、葛飾北斎、レオナルド・ダ・ヴィンチ……名画の中の見どころを探して遊びながら学べる絵本。名画を隅々まで探検したら、自然と美術が好きになるかもしれません。

🌀 『まっくろ』 高崎 卓馬 // 作 黒井 健 // 絵 講談社 E / マ

学校でも、家でも、お休みの日も、白い画用紙をまっくろに塗りつづける男の子。何枚も何枚もまっくろの画用紙ができたがありました。まっくろな画用紙を並べると、そこにあらわれたのは……

🌀 『美術館ってどんなところ?』 フロランス・デュカトー // 文
シャantal・ペタン // 絵 西村書店 706 / デ
青柳 正規 // 日本語版監修
野坂 悦子 // 訳

美術館にはどうやって入るの?「常設展」と「特別展」の違いは?など、美術館についての様々な疑問を解決します。初めて美術館に行くこどもたち向けの入門のための1冊です。

